文法への扉2 「ない」の違いがわからない？（文法のまとめ）(2)

活用

文中での言葉の組み合わせに応じて単語の形が変化することを**活用**という。**動詞・形容詞・形容動詞**と**助動詞**が活用する。

（例）話す＋た　→　話した
明るい＋た　→　明るかった
静かだ＋た　→　静かだった
走ります＋た　→　走りました

●動詞の活用

基本形	語幹 ＼ 続き方	未然形	連用形	終止形	連体形	仮定形	命令形
		―ない ―う（よう）	―ます ―た（だ） ―て（で）	―。言い切る。	―とき ―こと ―ので	―ば	―。命令して言い切る。
話す	はな	さ そ	し	す	す	せ	せ

動詞の活用の仕方は５種類に分けられる。

①**五段活用**……活用語尾（ごび）が五段（ア・イ・ウ・エ・オ）にわたって変化する。
②**上一段活用**…活用語尾がイ段を中心に変化する。
③**下一段活用**…活用語尾がエ段を中心に変化する。
④**カ行変格活用**…「来る」のみの特殊（とくしゅ）な活用。
⑤**サ行変格活用**…「する」や「〜する」の形の複合語の特殊な活用。

●形容詞の活用

基本形	語幹 ＼ 続き方	未然形	連用形	終止形	連体形	仮定形	命令形
		―う	―た ―ない ―なる	―。言い切る。	―とき ―こと ―ので	―ば	―。命令して言い切る。
明るい	あかる	かろ	かっ く （う）	い	い	けれ	○

●形容動詞の活用

基本形	語幹 ＼ 続き方	未然形	連用形	終止形	連体形	仮定形	命令形
		―う	―た ―ない ―なる	―。言い切る。	―とき ―こと ―ので	―ば	―。命令して言い切る。
静かだ	しずか	だろ	だっ で に	だ	な	なら	○
静かです	しずか	でしょ	でし	です	（です）	○	○

確認テスト

(1) 次の①〜⑥の――線部の動詞の活用形の種類を、それぞれ**ア**〜**カ**から選びなさい。

①文章を書く人。　②作文を書く。
③手紙を書いた。　④何も書かない。
⑤書けば覚える。　⑥答えを書け。

ア　未然形　**イ**　連用形　**ウ**　終止形
エ　連体形　**オ**　仮定形　**カ**　命令形

(2) 次の①〜⑤の動詞の活用の種類を、それぞれ**ア**〜**オ**から選びなさい。

①　歩く　②　運動する
③　食べる　④　起きる
⑤　来る

ア　五段活用　**イ**　上一段活用　**ウ**　下一段活用
エ　カ行変格活用　**オ**　サ行変格活用

(3) 次の①〜⑥の――線部の形容詞の活用形の種類を、それぞれ**ア**〜**オ**から選びなさい。ただし同じ記号を何度使ってもよい。

①外は暖かい。　②今日は暖かかった。
③暖かくなる。　④暖かければ出かける。
⑤暖かい気候。　⑥もう暖かかろう。

ア　未然形　**イ**　連用形　**ウ**　終止形
エ　連体形　**オ**　仮定形

(4) 次の①〜⑥の――線部の形容動詞の活用形の種類を、それぞれ**ア**〜**オ**から選びなさい。ただし同じ記号を何度使ってもよい。

①簡単な問題。　②簡単になる。
③簡単だった。　④テストが簡単だ。
⑤簡単だろう。　⑥簡単ならば解ける。

ア　未然形　**イ**　連用形　**ウ**　終止形
エ　連体形　**オ**　仮定形